

平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年7月30日

上場会社名	小田急電鉄株式会社	上場取引所	東
コード番号	9007	URL	http://www.odakyu.jp/
代表者	(役職名) 取締役社長	(氏名)	山木 利満
問合せ先責任者	(役職名) IR室長	(氏名)	端山 貴史
四半期報告書提出予定日	平成26年8月14日		
四半期決算補足説明資料作成の有無	無		
四半期決算説明会開催の有無	無		

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績（平成26年4月1日～平成26年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	127,558	0.2	15,441	5.6	15,131	10.6	11,302	25.2
26年3月期第1四半期	127,360	0.7	14,624	6.6	13,685	7.8	9,029	6.0

(注) 包括利益 27年3月期第1四半期 14,057百万円 (31.8%) 26年3月期第1四半期 10,662百万円 (45.1%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
27年3月期第1四半期	15	67	—	—
26年3月期第1四半期	12	51	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第1四半期	1,237,820	275,261	22.0
26年3月期	1,244,344	267,573	21.2

(参考) 自己資本 27年3月期第1四半期 271,856百万円 26年3月期 264,228百万円

2. 配当の状況

	年間配当金									
	第1四半期末		第2四半期末		第3四半期末	期末	合計			
	円	銭	円	銭	円	銭	円	銭		
26年3月期	—	—	4	00	—	—	4	00	8	00
27年3月期	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	4	00	—	—	4	50	8	50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期(累計)	251,100	△2.8	23,400	△14.1	20,400	△15.7	15,000	△7.1	20	80
通期	515,300	△1.5	43,900	△11.1	35,800	△14.9	24,300	△3.0	33	69

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料5ページ「2. サマリー情報 (注記事項) に関する事項」をご覧ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

27年3月期1Q	736,995,435株	26年3月期	736,995,435株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

27年3月期1Q	15,727,866株	26年3月期	15,689,121株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

27年3月期1Q	721,288,614株	26年3月期1Q	721,556,966株
----------	--------------	----------	--------------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、現時点で得られた情報に基づいて算定しております。従って、実際の業績は業況の変化などにより記載の予想とは異なる場合があります。

業績予想に関する事項は、添付資料4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	5
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	5
3. 四半期連結財務諸表	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
四半期連結損益計算書	8
四半期連結包括利益計算書	9
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10
4. 補足情報	11
(参考) 鉄道事業運輸成績(個別)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(平成26年4月1日～平成26年6月30日)につきましては、主に不動産業で減収となった一方、2月決算会社である(株)小田急百貨店で消費税増税前の駆け込み需要があったことにより流通業で増収となったことなどから、営業収益は1,275億5千8百万円と、前年同期に比べ1億9千8百万円の増加(前年同期比0.2%増)となりました。

また、営業利益は154億4千1百万円と、前年同期に比べ8億1千6百万円の増加(前年同期比5.6%増)、経常利益は151億3千1百万円と、前年同期に比べ14億4千6百万円の増加(前年同期比10.6%増)となったほか、四半期純利益は113億2百万円と、前年同期に比べ22億7千3百万円の増加(前年同期比25.2%増)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① 運輸業

運輸業では、自動車運送事業において、バス輸送が堅調だったことに加え、箱根エリア等においても、観光輸送が好調に推移しました。一方、当社の鉄道事業において、前期に消費税に伴う定期券等の先買いの影響があったことによる反動のほか、自動車運送事業において、石油販売が減少したことなどから減収となりました。この結果、営業収益は431億7千3百万円と、前年同期に比べ3億6百万円の減少(前年同期比0.7%減)となりました。

一方、営業利益につきましては、当社の鉄道事業において減価償却費等の費用が減少したことなどから、96億5千5百万円と、前年同期に比べ3億1千4百万円の増加(前年同期比3.4%増)となりました。

(業種別営業成績表)

業種別	当第1四半期連結累計期間 (26. 4. 1～26. 6. 30)	
	営業収益(百万円)	対前年同期増減率(%)
鉄道事業	32,314	△0.9
自動車運送事業	9,682	△1.4
タクシー事業	765	5.2
航路事業	542	12.8
索道業	590	13.0
その他運輸業	306	94.7
消去	△1,027	—
営業収益計	43,173	△0.7

② 流通業

流通業では、ストア業等において、駅構内の売店等が減収となった一方、百貨店業においては、高額品等で消費税増税前の駆け込み需要があったことなどから、新宿店を中心に増収となりました。その結果、営業収益は570億2千9百万円と、前年同期に比べ12億7千3百万円の増加（前年同期比2.3%増）となりました。

また、営業利益につきましても、13億8千5百万円と、前年同期に比べ3億1千4百万円の増加（前年同期比29.3%増）となりました。

(業種別営業成績表)

業種別		当第1四半期連結累計期間 (26. 4. 1～26. 6. 30)	
		営業収益(百万円)	対前年同期増減率(%)
百貨店業	小田急百貨店新宿店	23,760	6.5
	小田急百貨店町田店	10,039	1.1
	小田急百貨店藤沢店	3,553	△3.3
	その他	1,861	0.6
	計	39,215	3.8
ストア業等		19,648	△0.8
消去		△1,833	—
営業収益計		57,029	2.3

③ 不動産業

不動産業では、不動産分譲業において、住宅販売戸数が減少したことに加え、不動産賃貸業において、前期に賃貸物件を売却したことなどに伴い減収となったことから、営業収益は119億5千8百万円と、前年同期に比べ12億9千8百万円の減少（前年同期比9.8%減）となりました。

また、営業利益につきましても28億4千6百万円と、前年同期に比べ2億5千7百万円の減少（前年同期比8.3%減）となりました。

(業種別営業成績表)

業種別		当第1四半期連結累計期間 (26. 4. 1～26. 6. 30)	
		営業収益(百万円)	対前年同期増減率(%)
不動産分譲業		3,511	△16.8
不動産賃貸業		9,691	△3.0
その他		67	△16.6
消去		△1,311	—
営業収益計		11,958	△9.8

④ その他の事業

その他の事業では、ホテル業において、「ハイアット リージェンシー 東京」等のシティホテルや箱根エリアのリゾートホテルで宿泊部門が好調に推移したことに加え、レストラン飲食業において、新規開業店舗の売上が寄与したことなどから、営業収益は231億4百万円と、前年同期に比べ8億8千7百万円の増加（前年同期比4.0%増）となりました。

また、営業利益につきましても、15億1千2百万円と、前年同期に比べ4億4千7百万円の増加（前年同期比42.0%増）となりました。

(業種別営業成績表)

業種別		当第1四半期連結累計期間 (26. 4. 1～26. 6. 30)	
		営業収益(百万円)	対前年同期増減率(%)
ホテル業	ハイアット リージェンシー 東京	2,726	1.4
	ホテルセンチュリー静岡	752	6.8
	小田急ホテルセンチュリーサザンタワー	843	6.2
	その他	2,474	4.1
	計	6,796	3.5
レストラン飲食業		5,218	4.5
旅行業		1,441	3.1
ビル管理・メンテナンス業		4,242	△2.1
その他		6,640	8.8
消去		△1,234	—
営業収益計		23,104	4.0

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は1兆2,378億2千万円となり、前連結会計年度末と比べ65億2千3百万円減少いたしました。これは、主に固定資産における減価償却が進んだことなどによるものであります。また、負債の部は9,625億5千9百万円となり、前連結会計年度末と比べ、142億1千1百万円減少いたしました。これは、主に当社における工事代の支払いに伴い、未払金が減少したことなどによるものであります。

純資産の部は、2,752億6千1百万円となり、四半期純利益の計上により利益剰余金が増加したことなどから、前連結会計年度末と比べ76億8千7百万円増加いたしました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期連結累計期間、通期とも、前回発表時（平成26年4月30日）の予想から変更ありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(退職給付に関する会計基準等の適用)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて当第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、割引率の決定方法を、退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第1四半期連結会計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第1四半期連結会計期間の期首の退職給付に係る負債が5,058百万円増加し、利益剰余金が3,300百万円減少しております。なお、当該変更に伴う損益に与える影響は、軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	30,532	29,848
受取手形及び売掛金	22,189	20,589
有価証券	10	10
商品及び製品	10,132	10,479
分譲土地建物	35,258	35,750
仕掛品	624	1,160
原材料及び貯蔵品	1,847	2,054
その他	37,215	35,524
貸倒引当金	△117	△110
流動資産合計	137,692	135,306
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	474,846	472,932
機械装置及び運搬具(純額)	50,340	48,542
土地	430,618	430,146
建設仮勘定	39,145	37,762
その他(純額)	10,015	9,674
有形固定資産合計	1,004,966	999,058
無形固定資産		
のれん	53	198
その他	11,938	12,033
無形固定資産合計	11,991	12,231
投資その他の資産		
投資有価証券	67,191	68,728
その他	23,189	23,183
貸倒引当金	△687	△687
投資その他の資産合計	89,693	91,224
固定資産合計	1,106,652	1,102,514
資産合計	1,244,344	1,237,820

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	28,244	24,042
短期借入金	179,752	193,248
1年以内償還社債	40,000	40,000
未払法人税等	9,931	4,853
前受金	5,864	8,861
賞与引当金	7,404	7,868
商品券等引換引当金	801	764
その他の引当金	54	51
その他	93,766	82,713
流動負債合計	365,820	362,403
固定負債		
社債	165,000	165,000
長期借入金	246,841	230,285
鉄道・運輸機構長期未払金	120,812	120,812
退職給付に係る負債	19,954	24,365
資産除去債務	1,343	1,350
受託工事長期前受金	1,815	4,574
その他	50,483	50,242
固定負債合計	606,250	596,631
特別法上の準備金		
特定都市鉄道整備準備金	4,700	3,525
特別法上の準備金合計	4,700	3,525
負債合計	976,770	962,559
純資産の部		
株主資本		
資本金	60,359	60,359
資本剰余金	58,540	58,535
利益剰余金	129,929	135,031
自己株式	△10,145	△10,157
株主資本合計	238,683	243,768
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	24,559	27,155
土地再評価差額金	633	633
退職給付に係る調整累計額	351	299
その他の包括利益累計額合計	25,544	28,088
少数株主持分	3,345	3,404
純資産合計	267,573	275,261
負債純資産合計	1,244,344	1,237,820

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
営業収益	127,360	127,558
営業費		
運輸業等営業費及び売上原価	92,640	92,060
販売費及び一般管理費	20,095	20,056
営業費合計	112,735	112,117
営業利益	14,624	15,441
営業外収益		
受取利息	3	5
受取配当金	620	719
持分法による投資利益	470	528
雑収入	689	927
営業外収益合計	1,784	2,179
営業外費用		
支払利息	2,459	2,200
雑支出	264	288
営業外費用合計	2,723	2,489
経常利益	13,685	15,131
特別利益		
固定資産売却益	10	6
工事負担金等受入額	3,505	561
特定都市鉄道整備準備金取崩額	1,175	1,175
関係会社株式売却益	—	1,150
その他	17	261
特別利益合計	4,709	3,153
特別損失		
固定資産売却損	108	447
固定資産圧縮損	3,440	529
固定資産除却損	434	187
投資有価証券評価損	70	—
その他	29	41
特別損失合計	4,083	1,205
税金等調整前四半期純利益	14,311	17,080
法人税、住民税及び事業税	4,378	4,724
法人税等調整額	734	846
法人税等合計	5,113	5,571
少数株主損益調整前四半期純利益	9,198	11,509
少数株主利益	168	206
四半期純利益	9,029	11,302

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	9,198	11,509
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,504	2,524
退職給付に係る調整額	—	△55
持分法適用会社に対する持分相当額	△40	79
その他の包括利益合計	1,464	2,548
四半期包括利益	10,662	14,057
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	10,494	13,846
少数株主に係る四半期包括利益	168	211

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	運輸業	流通業	不動産業	その他の 事業 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
営業収益							
外部顧客への営業収益	42,687	55,137	11,865	17,669	127,360	—	127,360
セグメント間の内部営業収益 又は振替高	792	619	1,391	4,547	7,350	△7,350	—
計	43,480	55,756	13,256	22,217	134,711	△7,350	127,360
セグメント利益	9,340	1,071	3,104	1,065	14,581	42	14,624

(注) 1 「その他の事業」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、以下の事業セグメントを含んでおります。

ホテル業、レストラン飲食業、旅行業、ゴルフ場業、鉄道メンテナンス業、自動車整備販売業、ビル管理・メンテナンス業、広告代理業、園芸・造園業、経理代行業、保険代理業及び介護・保育業

2 セグメント利益の調整額42百万円は、セグメント間取引消去53百万円及びのれん償却額△11百万円でありませ

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)

報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	運輸業	流通業	不動産業	その他の 事業 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
営業収益							
外部顧客への営業収益	42,392	56,254	10,580	18,330	127,558	—	127,558
セグメント間の内部営業収益 又は振替高	781	774	1,378	4,774	7,708	△7,708	—
計	43,173	57,029	11,958	23,104	135,266	△7,708	127,558
セグメント利益	9,655	1,385	2,846	1,512	15,400	40	15,441

(注) 1 「その他の事業」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、以下の事業セグメントを含んでおります。

ホテル業、レストラン飲食業、旅行業、ゴルフ場業、鉄道メンテナンス業、ビル管理・メンテナンス業、広告代理業、園芸・造園業、経理代行業、保険代理業及び介護・保育業

2 セグメント利益の調整額40百万円は、セグメント間取引消去53百万円及びのれん償却額△13百万円でありませ

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. 補足情報

(参考) 鉄道事業運輸成績(個別)

科 目	前第1四半期		当第1四半期		増減率
	自 至	平成25年4月1日 平成25年6月30日	自 至	平成26年4月1日 平成26年6月30日	
旅客運輸収入		百万円		百万円	%
定期		11,706		11,575	△1.1
定期外		17,067		16,808	△1.5
計		28,774		28,383	△1.4
輸送人員		千人		千人	%
定期		118,669		118,281	△0.3
定期外		70,442		69,055	△2.0
計		189,111		187,336	△0.9